

令和5年度 自己評価結果

学校法人 勢至学園 横内幼稚園 山田浩子

1 経営の重点に関わる事

教育目標 『心豊かで元気な子』

教育方針 子ども一人ひとりが安心感と信頼感を持って、様々な活動に取り組み、発達に必要な体験を得ていき、心身共に健やかな人間形成や子どもの育ちを援助し、生き抜く力を培う

2 学年の教育目標

乳児	一人ひとりが心地よく安定した生活リズムで過ごし、保育者と信頼関係をきずく
満3歳	自分の気持ちを表現し、受け止めてもらうことで園生活への意欲を高める
年少	基本的な生活習慣を身に付けると共に集団生活に慣れる
年中	学級の中で安心して自分を出し、友だちと遊ぶ楽しさを感じる
年長	クラスの中で一人ひとりが自己発揮し、友だちと協力し合いながら自主的に園生活を進めていくようにする

3 今後取り組むべき課題

◎園の目指すべき子ども像を職員全員で共通理解し、前年度の反省を活かして、ねらいをもった保育をしていきたい。

◎保育の質の高める為、引き続き、職員の話し合いの時間を確保し、保育の振り替りを充実させていきたい。園内研修をより充実させ、園外研修も積極的に参加していきたい。

◎ITを活用し園の保育内容を保護者や地域の方々に発信していきたい。

◎防災訓練、バス乗降、登校園出席管理等、日々の安全確認を確実にを行い、職員一人ひとりが高い安全意識をもち安全管理を確実にしていきたい。

◎他施設の子どや地域の方々と交流できる機会をできるだけつくっていききたい。近隣の小学校と交流を深め幼少連携を深めていきたい。

2023(令和5年度) 自己評価

横内幼稚園

A: たいへんよい
 B: よい
 C: 一部検討を要する
 D: 改善を要する

実施日 令和5年12月20日

項目	内容	評価				意見・改善点
		A	B	C	D	
保育・教育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	A				<p>・学年で話し合う時間が毎週確保でき、保育目標、子どもや保護者の情報共有等ができています。</p> <p>・前年度の反省を踏まえながら今年度の子どもの様子を見て、保育目標をたて、保育を振り返り、PDCAの体制をとるようにしている。</p>
	(2)目標は、園や地域の特色を生かしているか。	B				
	(3)目標は前年度の反省を生かし、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	A				
	(4)目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	B				
	(5)P(計画)D(実施)C(評価)A(改善)の体制を取っているか。	A				
保育・教育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A				<p>・指導計画は日案も充実してきて次の日の保育にもつなげることができ、短期・長期の目標をたてやすくなった。</p> <p>・子どもの発達、年齢に合わせて、用具や素材を適切に活用できるように職員間で話し合いをし環境設定をしている。</p> <p>・今後も教材研究を職員間で話し合いをしながら深めていきたい。</p>
	(2)環境の構成を意識した保育や教育を常に工夫しているか。	A				
	(3)素材・用具を適切に活用しているか。	A				
	(4)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	A				
	(5)1日の流れ(ディリープログラム等)は現行でよいか。	A				
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	A				<p>・前年度の反省をいかし、行事に取り組んでいる。</p> <p>・子どもが意欲的に行事に取り組めるように職員間で行事のねらいを話し合い共有していきたい。</p> <p>・行事の内容、回数などは適切だと思うが、一つ一つの行事が途切れずに遊びなどに移行し、ふくらめていきたい。</p>
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	A				
	(3)子どもの活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	B				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	A				
	(5)保護者の要望や意見を取り入れているか。	A				
職務	(1)能率的・合理的な運営組織になっているか。	A				<p>・担当学年や仕事内容が組織図化されているので自分の役割分担が明確でわかりやすい。</p> <p>・年間の係や行事などの担当が重複してしまっている時があるので、一人が大変そうな時は声を掛け仕事を分担するようにしている。</p> <p>・学年会議を毎週実施できるように人員配置を行い、効率的に話し合いができるように心掛けている。</p>
	(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	A				
	(3)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	A				
	(4)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	A				
	(5)職員相互がそれぞれ全体的に立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設運営に関わっているか。	A				

項目	内容	評価				意見・改善点
		A	B	C	D	
クラス運営	(1)年齢別・クラス目標は保育目標に重点目標に基づいて設定しているか。	A				・子どもたちの成長は毎年同じではないので、翌年の子どもたちの長期目標をたてるのが難しいと感じる事がある。
	(2)年齢別・クラス目標は乳幼児の実態に即して設定しているか。	A				
	(3)年齢別・クラスの短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	A				・学年の話し合いを充実させ、その年の子どもに合った目標を設定するようにしている。
	(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B				・異年齢の交流できる保育環境を増やし、多方面から子どもの成長を促すようにしたい。
	(5)評価、資料(諸記録)を集積しているか。	A				
特別支援教育	(1)全職員で情報を共有し、チームで対応しているか。	A				・学年の話し合いや朝礼、職員間で共有できる連絡アプリなどを利用し、職員全員が情報を共有できるようにしている。 ・療育施設、医療機関、教育機関、及び家庭と連携をとり子どもの育ちにあった保育、援助ができるようにしている。
	(2)個別指導計画を作成しているか。	A				
	(3)家庭と専門機関との連携を図っているか。	A				
保健・安全・防災教育	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	B				・毎月の防災訓練ではねらいを決めて実施することができ、地域の消防署や警察と連携し訓練を行う事ができた。
	(2)子どもの安全確保のため、家庭、地域社会、関係機関等と連携を図っているか。	A				・今年度は全園児を対象として引き渡し訓練を実施した。また、子どもたちと非常食を実際に作って食べるという体験も出来て良かった。
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	A				
	(4)避難訓練・交通安全指導計画を計画に基づいて適切に実施しているか。	A				・不審者に対する想定を細分化し、職員間の共通認識を見直していきたい。
	(5)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。	A				
食育	(1)旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか。	A				・地域の方の協力で多くの収穫体験を行うことが充実していた。
	(2)年齢に応じて食事を楽しむことができる工夫や配慮がなされているか。	A				・アレルギー対応児については職員・ミルクケア・保護者と連携をとり引き続き適切な対応をとれる体制をとっていきたい。
	(3)子どもの食事環境や食事の提供が適切に行われているか。	A				
	(4)アレルギー対応については、保護者や職員・関係機関と連絡をとり適切に行っているか。	A				・ミルクケアと連携し季節の旬の食材を使用し、年齢に合わせた食育プログラムを行うことができた。
	(5)食育の活動や行事について配慮や工夫がなされているか。	A				
園内研修	(1)研究テーマは保育目標の具体化につながるものであるか。	B				・外部講師を招き個人情報保護及びパワーハラスメント講習を全職員で受講することができ、専門知識が深まった。
	(2)園内研修の計画・運営は適切か。	B				・救命救急Ⅲ、嘔吐処理や熱中症などの保健衛生面についての園内研修も実施し、来年も引き続き行いたい。
	(3)研究の成果を日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させているか。	B				
	(4)研修の実践による子ども理解が深まりをみせているか。	A				
園外研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	A				・多くの職員に研修参加できるように職員配置を整えていきたい。
	(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を職員に伝え、共通理解を図っているか。	A				・研修会で学んだ事をもっと保育や職員会議を通じて発信していきたい。

項目	内容	評価				意見・改善点
		A	B	C	D	
情報	(1)子どもや保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか。	A				<p>・外部講師を招き、全職員を対象として個人情報保護についての研修を行い、専門的な知識を深めることができた。来年度も実施したい。</p> <p>・今後とも引き続き、個人情報の取り扱いには十分注意し、全職員で高い意識を持って取り組みたい。</p>
	(2)知り得た情報等の守秘義務を果たしているか。	A				
	(3)園だより・ホームページ等で施設や保育・教育内容の情報を保護者に発信しているか。	A				
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A				<p>・専門業者による定期的な点検を行っている。</p> <p>・毎日、担当職員が点検を行っている。</p>
	(2)遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	A				
	(3)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	A				
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に管理・処理しているか。	A				<p>・引き続き、適切に管理していきたい。</p>
施設間交流・連携	(1)他施設等の子どもと触れ合う中で、楽しく過ごし、充実感を味わう事ができるような配慮・支援を行っているか。	B				<p>・近隣の小学校と引き続き連携を深め、子どもたちがスムーズに小学校へ行こうできるようにしていきたい。</p> <p>・小学校のカリキュラムをより理解し職員間の交流ができるように小学校の公開授業などに積極的に参加していきたい。</p> <p>・他施設の同年齢の子どもとの交流も増やしていきたい。</p>
	(2)小学校との連携体制は整備され機能しているか。	A				
	(3)公開保育や参観、授業等に参加するなどして、幼稚園、小学校の教育を理解しているか。	A				
	(4)情報を交換し、それぞれ交流活動に生かしているか。	A				
家庭・地域との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外にも対象とした参観日等を設定しているか。	B				<p>・横内小や東中学のバザー、横内学区の祭りなどに積極的に参加するようにしている。</p> <p>・お楽しみ講座(保護者対象)などの講師として保護者に協力してもらっている。</p> <p>・子どもたちに保護者の演奏による音楽コンサートを企画している。</p>
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B				
	(3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B				
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活様式に触れているか。	A				
子育て推進支援の	(1)地域の子育ての拠点として園庭の開放や子育て相談、保護者同士の交流の場として支援を行うように努めているか。	A				<p>・園庭開放などで保護者から子育てについて相談を受ける機会が多く、このような活動を充実させていきたいと思う。</p> <p>・子どもの発達や保護者の要望に応じて丁寧に対応する事を心がけ、必要があれば他の専門機関と連携をとるようにしている。</p>
	(2)子どもの発達や教育・保育などについて、保護者会などの話し合いの場に加えて保護者と共通理解を得るための機会を設けているか。	A				
	(3)医療機関・児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	A				
外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	A				<p>・意見箱を園内に設置し意見を反映するようにしている。</p>
	(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	A				